

2020年度ビジネス心理検定のご案内

- 2020年度より全て“オンライン式試験”（教科書参照OK）“となります！”
- 認定セミナーもオンライン式に変えていくので地方の方も手軽に参加可！



ビジネス心理とコーチング心理のノウハウを 実務に応用できるプロフェッショナルを養成する学会！

2010年5月に当学会創設。マネジメント心理（経営・人材育成・組織改善）及びマーケティング心理（消費者行動・営業・販売・販促・宣伝・商品開発）、さらにコーチング心理検定という3種類の分野があり、2020年度からは全てネット式試験とセミナーを行っていく予定です（※注：大学単位でまとめて受験される方は例外あり）。

スマホ専用のオンライン動画の講座や、「心の科学」を実務に応用できるプロフェッショナルを養成するセミナー、研究会などオンラインでも実施中です！



会長 齋藤 勇
立正大学 名誉教授



副会長 匠 英一
デジタルハリウッド大学 教授

ビジネスを成功に導く総合的な“心の科学”を実務に活用できるプロフェッショナルを養成するための検定試験

日本ビジネス心理学会が主催する検定試験。初級・中級・上級（上級特別）と3つのレベルの検定試験があり、ビジネス心理を初めて学ぶ人でもプロフェッショナルになるために着実にレベルアップできます。合格すると「ビジネス心理マスター」や「コーチング心理マスター」の称号が付与されます。

初級試験

ビジネス心理初級マスター



中級試験

ビジネス心理マスター



上級試験

ビジネス心理上級マスター



※中級以上は、ビジネス心理の4部門（マネジメント心理編の①経営心理と②人事心理、マーケティング心理編の③営業心理と④広告心理）から一つを選び専門的な実践知識の獲得を目指します。

※コーチング心理の公式テキストは市販されていませんが、詳細は当会サイトで紹介中です。

▼教科書持ち込みやノートを参考にしながらのネット受験制

全ての試験がネット式で自宅でも受験できるため、参考にできるものは何を利用しても可となります。このような試験方式では、暗記式の学びは意味がなく具体的な場面をベースにした解決が重視されるためです。

▼WEB式の試験法（※一部大学単位での受験者は除く）

インターネット利用の試験方式はコロナ対策や遠方の方への配慮として行うものです。これまでも本州以外で実施していましたが、本年度より全面的に実施となり、問題用紙や回答用紙をWEB上（googleサービス活用）またはPDF式で回答記入などする方式です。

▼試験内容のケースメソッド制

試験内容では、初級の“基礎編”の専門用語の問いはあまり出ません。これは教科書を参考にすればわかるからです。問われるのはケースに応じた対処・判断力であり、応用場面での課題を理解する力です。そのため、マークシート式でも応用題的なものが全部となります。

ビジネス心理検定で学ぶ8部門の内容

初級検定コース

ビジネス心理初級マスター

⇒ビジネス心理を実務に活かすために基本的な心の科学の考え方や基礎概念。

コーチング心理初級マスター

⇒コーチング心理を実務に活かすために基本的な心の科学の考え方や基礎概念。

中級検定コース

ビジネス心理マスター：①経営心理部門、②人事心理部門

⇒人の能力を高め組織の活力を向上させるためのマネジメント系心理の実践知。

ビジネス心理マスター：③営業心理部門、④広告心理部門

⇒商品企画・販促・営業・サポートの顧客を創造しその満足度を高める実践知

コーチング心理マスター

⇒コーチング心理の実務における部下指導やチーム創りに活かすための実践知

上級検定コース

ビジネス心理上級マスター：①経営心理部門、②人事心理部門

⇒人の能力を高め組織の活力を向上させるためのマネジメント系心理のプロ的な実践知。

ビジネス心理上級マスター：③営業心理部門、④広告心理部門

⇒商品企画・販促・営業・サポートの顧客を創造しその満足度を高めるプロ的な実践知

コーチング心理上級マスター

⇒コーチング心理の実務における部下指導やチーム創りに活かすためのプロ的な実践知

ビジネス心理検定の認定資格の各名称

■ビジネス心理検定の種類と認定名称について ※名称は「●」印のもの

※合格するとビジネス心理に関する専門技能の有資格者として、下記の認定称号が与えられます。

	マネジメント心理分野	マーケティング心理分野	コーチング心理分野
上級	●ビジネス心理上級マスター (経営心理部門) 	●ビジネス心理上級マスター (営業心理部門) 	●コーチング心理上級マスター 
	●ビジネス心理上級マスター (人事心理部門)	●ビジネス心理上級マスター (広告心理部門)	
中級	●ビジネス心理マスター (経営心理部門) 	●ビジネス心理マスター (営業心理部門) 	●コーチング心理マスター 
	●ビジネス心理マスター (人事心理部門)	●ビジネス心理マスター (広告心理部門)	
初級	ビジネス基礎心理分野 		コーチング基礎心理分野
	●ビジネス心理初級マスター		●コーチング心理初級マスター

検定受験の各費用

	初級	中級		上級		上級特別：税込 (飛び級)	
	ビジネス基礎 コーチング基礎	経営 人事 コーチング	営業 広告 コーチング	経営 人事 コーチング	営業 広告 コーチング	経営 人事 コーチング	営業 広告 コーチング
教科書代 (公式テキスト)	※ビジネス心理系 初級用 = 「ビジネス心理」第1巻 中央経済社 ¥3024 (税込) 中上級 (経営・人事) = 「ビジネス心理」第2巻 中央経済社 ¥4104 (税込) 中上級 (営業・広告) = 「ビジネス心理」第3巻 中央経済社 ¥3456 (税込) ※コーチング心理系 初級用 = 「コーチング心理テキスト」(基礎編) ※当会サイト掲載 中上級用 = 「コーチング心理テキスト」(応用編) ※当会サイト掲載						
オンライン講座料	第1巻 月額 7,000	第2巻 月額 7,000	第3巻 月額 7,000	(第1,2巻) 月額 14,000	(第1,3巻) 月額 14,000	(第1,2巻) 月額 14,000	(第1,3巻) 月額 14,000
専門セミナー ※2日間コース	任意	選択	選択	50,000	50,000	50,000	50,000
受験料	9,800	17,800	17,800	34,800	34,800	34,800	34,800
合計	19,824	28,904	28,256	98,800	98,800	105,928	105,280

1. 上記金額は当学会が推奨する学習プランと教材費+受験料を含めたものです。
2. オンライン講座は初級や中級では必修でないですが、ポイントが付き応用力がつくので受講をお勧めしております。
3. 法人での3名以上の受講の場合の費用について2割引などメリットがありますので、別途お問い合わせください。

公式テキストを読む



公式オンライン講座で学ぶ



認定セミナーで学ぶ



団体受講の場合は、
別途、集合研修可能

初級試験

ビジネス心理初級マスター

中級試験

ビジネス心理マスター

上級試験

ビジネス心理上級マスター

上級特別試験

ビジネス心理上級マスター

春季試験： 6月
秋季試験： 12月

【上級特別試験】実務経験を有する専門家は、初級・中級へとステップアップせずとも「飛び級制度」として上級試験が受験できます。

1 ネット試験の申込

当会サイトからの受験の申込登録してください。この場合、受験費用などは昨年度とまったく同じです。

2 試験用紙と回答用紙の受け取り方法

試験用紙と回答用紙の受け取りは、試験当日の定刻にパスワードが通知されてWEB上より回答記入したり、またはPDF用紙に記入する方式です。パソコンやスマホで回答送信できますが、詳しい試験の受け方などは別途当会サイトでお知らせします。

3 回答用紙の送付1

WEB上から回答を記入せず、PDF用紙で回答される方は印刷した回答する方は、試験時間終了時点ですぐにデータで添付メールにして(スマホ写真か、またはFAXでも可)、当会指定の宛先に送付してください。

4 採点の留意点

試験時間は通信の処理時間を考慮して“5分間”の追加をします。初級試験なら95分になるわけですが、その5分を越えた場合は失格とします。ただし、明確な理由により、通信等のトラブルが原因のときは例外とします。

検定受験の合格基準と採点方法 1

初級

- **問題／100点満点**
- ・初級コースは全部マークシート式50問／90分
- ・コーチング心理初級はマークシート式(25問)と記述式(10問)の併用型
- **試験時間／90分**
- ※ネット式のため5分追加

初級受験は、18歳以上の成人が条件で、試験出題は4択式でマークシート式で計100点、受験者合格率は約70～80%です。具体的な対話や事例を軸にした応用になり暗記的な基礎問題はなく、現場での判断を問う文章題です。なおコーチング心理のテキストはまだ市販されていないため、学会サイトにあるPDF資料のテキスト版をご利用ください。(※**オンライン講座**の選択受講者は**15点分**の追加得点あり)

中級

- **問題／200点満点**
- ・記述式20問
- **試験時間／120分**
- ※ネット式のため5分追加
- **受験者合格率／60%**

中級受験は、初級合格者または初級免除の認定講座修了者が条件です。試験は専門部門に分かれて受験するので、公式テキスト第2巻または第3巻のいずれかを選びます。(※**オンライン講座**の選択受講者は**15点分**の追加得点あり)

上級

- **問題／200点満点**
- ・記述式2問 (90分)
- ・面接式20分
- ※面接はZOOM会議式
- ※必修「オンライン講座」
- **試験時間／計110分**
- **受験者合格率／50%**

上級受験は、中級合格が条件ですが、さらに必修の認定講座の受講修了済み(2日間専門コース)が前提となります。試験は中級と同じく専門部門に分かれて受験するので、公式テキスト第2巻または第3巻のいずれかを選びます。試験は記述式、面接式、必修の認定講座(**オンライン講座**や選択の認定講座は除く)があり、その各得点配分は順に100、70、30で計200点満点(合格最低点120点)となります。(※**オンライン講座**の受講は必修であり他に受講した場合がポイント追加として**30点分限度**の得点あり)

検定受験の合格基準と採点方法 2

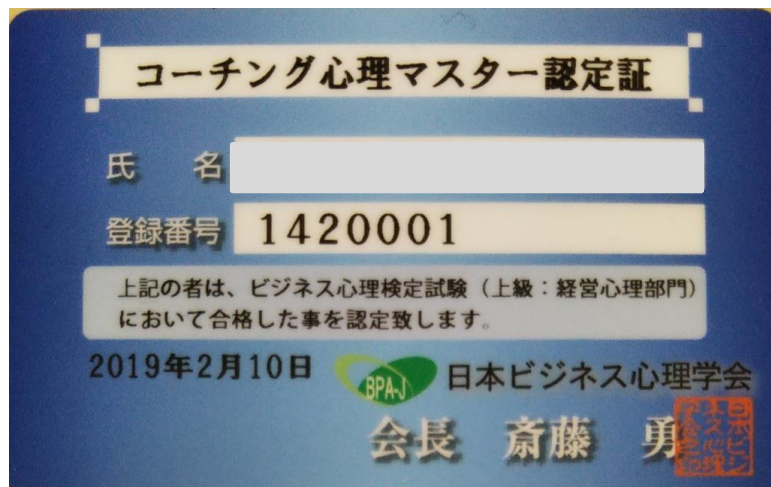
上級 特別

- 問題／200点満点
- ・面接式30分のみ
- ※面接はZOOM会議式
- ※必修「オンライン講座」
(初級＋中級のW受講)
- ※必修「認定セミナー」受講
- 受験者合格率／50%

「上級特別コース」は短期取得の“飛び級制度”です。初級や中級は受験せずに合格をめざしたい方で、すでに高い実務経験が3年以上あり、心理系や経営系の資格を持っている方(資格なくても実績証明で可)が受験できます。そのうえで、次の3つが課せられます。

- ①「オンライン講座」の初級用と中級用をW受講すること
- ②当学会の認定の二日間専門コース(オンライン式)を受講すること
(※ただし、計15時間程で内容の種別・級は問わない)
- ③審査員による面接試験(30分:面談のみ)を受けること
(※面接は4つの専門部門に分かれて受ける)

■検定に合格されると、次のような「認定証カード」が合格通知書に同封(郵送)されて送られてきます。



▼教科書の暗記ではなく、事例に対応した学び方にする

1 【初級の学び方】

教科書（参考書含む）など見てもよい試験であることから、暗記型の学習法ではなく内容の本質的な理解が重要となってきます。指定テキストを3回以上読み、その事例や推薦図書、当学会サイトに本年度から開講する「WEB専門学習コーナー」を参考にしてください。

2 【中級の学び方】

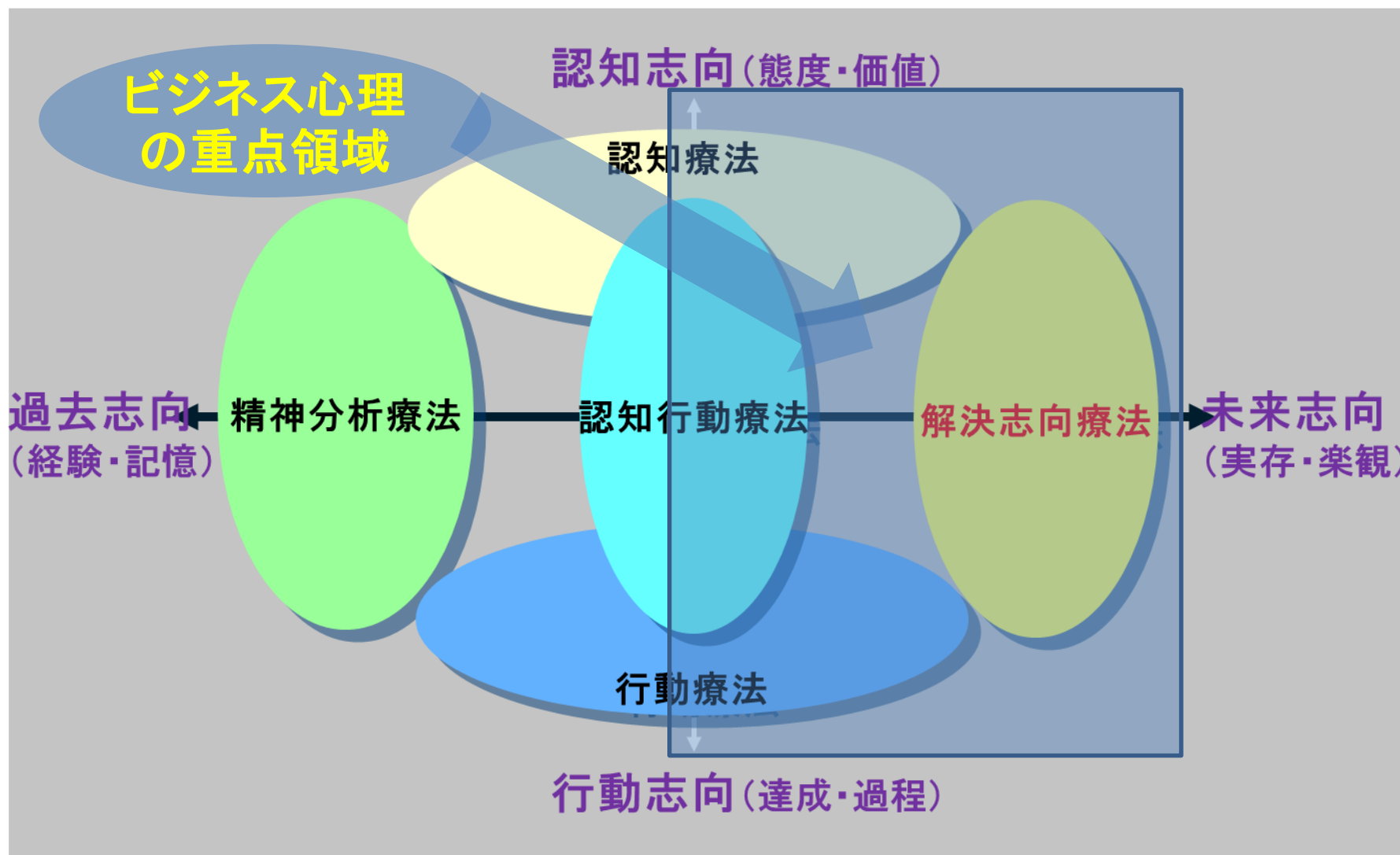
中級は全て記述式の試験（20問）であるため、1回答あたり180文字以上を書きます。そのため自分の考えを具体的な事例とあわせて説明する練習が重要です。たとえば、レジリエンスとは何かを問われたとき、用語の定義をしたうえで事例を示したうえで効果や問題点をあげるという手順を踏まえた書き方が必要になります。

もし、人事心理を選べばマネジメント心理の公式テキストですので、その本を3回は読み、重点となる事例を他の推薦図書で数冊ほど理解しておくことです。事例を知らないで学んでも回答には応えられない問いが出てくるためです。試験問題のサンプルはサイト掲載中。

3 【上級の学び方】（※「上級特別」コースは面接30分のみの試験です）

上級は記述（大問2つ）と面接（20分）の二つがありますが、記述は中級と同じ形式です。面接は実務経験をした内容とあわせて、二人の面接官から質問を受けますので経験談にならない理論的な説明の練習をおきましょう。

学び方のポイント 2



■■事例3

次の文章を読み各問いに答えなさい。

●問い4 (問題番号15)

下線※4が述べる「価値観」を学ぶことの説明で不適切なものを選びなさい。

- 1 : 価値観は教えても理念経営などにもみられるように実践に至るには時間がかかる
- 2 : 価値観は“愛は教育の前提だ”といったように言語化できるが、感情を伴ったものではない
- 3 : 価値観はその人独自のものだけでなく、共通する環境・文化による影響をみる必要がある
- 4 : 同じ行動をしていても人により価値観が異なるため協働する際は違いをよく理解し合うことだ

■問い5 (問題番号16)

空欄Aに入る心理療法の用語で適切なものを選択しなさい。

- 1 : 精神分析療法
- 2 : 認知療法
- 3 : 行動療法
- 4 : 解決志向療法

「ビジネス心理検定センター」は、日本ビジネス心理学会に委託されて、マネジメント心理とマーケティング心理、コーチング心理の資格実施を運営・推進しています。



日本ビジネス心理学会
Business psychological Association of Japan

■ ビジネス心理学会 (BPA-J) 本部事務局

【住所】〒103-0007

東京都中央区日本橋浜町2-18-5藤光ビル3F

(株) C A T内

セミナー・受講の相談等の連絡：takuei@bpa-j.org

学会サイト：<http://www.bpa-j.org/>

検定センター：<http://bpmaster.jp/>